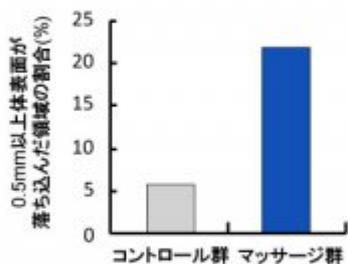


コントロール群



マッサージ群



成人男女10名を対象に試験を実施した。5名をマッサージ群として週に1回田中宥久子が授けする顔へのマッサージを施術し、マッサージ施術を受けない日は1日2回(朝、夜)マッサージクリームを用いて被験者自身で顔へのマッサージを行うよう依頼した。残りの5名はコントロール群として1日2回(朝、夜)被験者自身で顔へのマッサージクリームの塗布のみを行うように依頼した。試験開始前と1ヵ月後に物体の三次元情報が記録可能なカメラを用いて顔の画像を取得し、体表面が0.5mm以上落ち込んだ領域(上図中の黄色領域)を特定後、その範囲を算出した。コントロール群と比較してマッサージ群ではより頬部の体積が低下していることが確認された。
